広報

ひこね

2012
5/1

特集
子育ての輪を広げましょう

●ダムからの放流に注意しましょう　・・・・6
●人権学習会を市内全域で開催しましょう・・7
●湖東定住自立圏「共生ビジョン」を
　変更しました　・・・・9
●募集　わくわくしぜん発見ツアー　・・・14
●もうすぐ発売開始　水無月　狂言の集い・・16
●はーとふるメッセージ2011
　特選作品紹介・第５回　・・・24

子ども親も地域も元気！
子育ての輪を広げましょう

彦根市では年間何人くらいの赤ちゃんが生まれているでしょうか。約1、100人です。

生まれた赤ちゃんが健やかに育っていくためにさまざまなサポートがあります。

子どもたちへの支援のほかに、子育てで悩む親や家族に対するもの、そして子どもが育っていく地域・社会を作っていくためのものまで多岐にわたっています。今回はそのいくつかを紹介します。

問い合わせ先 市子ども未来室☎28-1580番、FAX28-3646番

子育て講座（0～5歳）

子どもセンターで月に1回開催しています。親子でふれあいながら受けるものもあれば、子どもを別室に預けて受けるというものもあります。

子育てサポーターの皆さんの支援をいただき、テーマを決めて、絵本のこと・病気のこと、食生活や虫歯のことなどを学びます。

「家で子どもと二人っきりだと自己流になってしまい不安です」などと相談をされる人もいます。

「同じ年頃の人と話ができてよかった」との声もあります。キャンセル待ちが出るほど人気の講座もあります。

ブックスタート・フォローアップ（4、10か月児）

4か月児健診のときに市内の全ての赤ちゃんに絵本を1冊プレゼントし、絵本の開き読みを行っています。

赤ちゃんにとって親と二人きりの時間を持ち、大好きな人に抱っこしてもらい話しかけてもらえるということは貴重な体験になります。一方、親にとっても、話しかけることによってより深い親子関係ができあがっていきます。

赤ちゃんも読んでいる人のほうをじっと見ていますし、ごきげんで声をあげる赤ちゃんもいます。

10か月児健診では、もう一度読み聞かせを行うとともに、動き回ったり、何でも口にしてしまう時期の赤ちゃんにあわせた絵本とのつきあい方のアドバイスもしています。

すくすく教室・のびのび教室（0～3歳）

市内8か所の公民館で月1回開催しています。地域のスタッフの皆さんが計画した内容に沿って、看護師から応急処置について聞いたり、食生活について考えたりしています。毎回のテーマに基づいた活動をしながら自分らしい子育てを見つけてもらう教室です。

公民館で行われているので、家の近くのお友達もできやすいと評判です。「引っ越してきたばかりで友達をつくりたい」と参加されている人もいます。参加している親子は同じ人が多いので、名前も覚えられ、お互いの成長も確認できます。（開催日など詳しくは、15ページをご覧ください）

ひろば（0～3歳）

子どもセンターや公民館など市内各所で開催しています。申し込みも参加費も不要です。いつでも自由に参加できます。子どもはお気に入りのおもちゃでのびのび遊び、お母さんは子どもと遊びつつ、顔見知りになった人と話したり、スタッフに悩みを相談したり・・・。

あちこちのひろばに参加している人もいますし、ひろばで出会ったお友達と一緒におでかけしたり、友達のおつきあいの輪を広げる場にもなっています。

子育てについてお聞きしました

久保郁代（いくよ）さん、**瑞穂**（みずほ）ちゃん（長曽根町）

彦根市が行っている教室やひろばを利用しています。子育ては家で赤ちゃんと二人でいると気持ちがしんどくなることがあります。そんなとき、いろんな施設や教室に行くと、利用者同士で話ができて、気分転換にもなるし、子育て以外の情報交換もできます。

「赤ちゃんの駅」も利用したいですね。外に出るとなかなか安心して赤ちゃんを世話できる場所が限られているので助かります。「子ども１１０番」のように地域に広がっていくと安心できます。

あとは、市内に託児所が増えて、充実してもらえるとうれしいですね。エアロビやヨガ教室などに参加したい人もたくさんいると思います。一時預かりをしてもらえると体も心もスッキリできます。

「赤ちゃんの駅」をつくります

赤ちゃんの駅って

乳幼児を連れた保護者が気軽に立ち寄ってオムツ替えや授乳ができる場所で、子育て家庭が外出しやすくなるよう社会全体で応援しようというものです。

赤ちゃんの駅でできることは

気兼ねせずに、オムツ替えや授乳ができます。

「赤ちゃんの駅」はどこにあるの

「赤ちゃんの駅」は彦根市の施設やショッピングセンターなどに設置します。出入り口や「赤ちゃんの駅」がある場所にシンボルマークの入ったポスターなどを表示します。

子育ての相談や情報がもらえる場所

子育ては長い年月がかかります。その間には多くの大変なこともあります。「自分一人でうまくやらなければならない」といったプレッシャーをかけずに、身近な人に助けてもらい、いろいろなサービスを上手に使って子育てが辛くならないようにしましょう。

弱音を吐いたり、愚痴（ぐち）をこぼしたいときに聴いてくれる人を作ったりしましょう。

子育てに困ったときや、悩みを相談したいときは、下表の「子どもに関する相談」の各機関に気軽に相談してください。

子どもに関する相談

相談機関など 問い合わせ先	相談時間	相談内容
家庭児童相談室 ◆彦根市家庭児童相談室☎23-7838 （相談専用電話）	月～金曜日 8:30～17:15	子育てや、子どもの家庭におけるさまざまな心配事の相談に応じます。どこに相談したらいいか、迷ったらこちらへ。 （0歳～18歳）
子育て相談 ◆彦根乳児保育所☎22-5768	月～土曜日 10:00～16:00	育児に不安を感じたら相談してください。 （0歳～小学校に行くまでの乳幼児）
◆㊢子ども未来室☎28-1580	金曜日 9:00～17:00	
すくすく相談 ◆㊢健康推進課☎24-0816、FAX24-5870	木曜日 （第3木曜日を除く） 9:30～11:00	乳幼児の身体計測・子育て全般についての相談　※日程・内容・場所などは「広報ひこね」毎月15日号の「健康だより」をご覧ください。
離乳食教室 ～1日2食にすすめましょう～ ◆㊢ 健康推進課☎24-0816	第3木曜日 9:45～11:30 （受付は9:30～9:45）	おおむね7～8か月児の集団指導と相談を行っています。
子育て相談 ～子育てホットライン～ ◆㊢ 健康推進課☎26-0192	月～金曜日 9:00～12:00	乳幼児の子育て全般についての相談に応じます。 （電話相談）
子育て相談 ◆彦根市立教育研究所☎24-0415	月～金曜日 10:00～12:00 13:00～16:00	子育て全般について、幼児・児童・生徒の保護者の相談に応じます。（電話相談）
子どもと親の悩みの相談電話 ◆彦根市立教育研究所☎23-7867	月・水曜日 14:00～17:00	悩みを抱える子ども自身や、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。 （電話相談）

子育てサークル・子育て支援グループ　団体一覧

市内には子育てに関するサークルや、子育て支援のグループがたくさんあります。

子どもを中心に楽しく遊び、交流している乳幼児サークルや、子育てに関することを話し合ったり考えたりするサークルなど、子育て中の保護者が自主的に運営、活動しています。サークルに参加してみたい人は、各サークルまたは㊢子ども未来室までお気軽にお問い合わせください。

また、新しいサークルの立ち上げも応援しています。子ども未来室までご相談ください。

サークル・団体名 （連絡先）	主な活動場所	活動日	活動内容など
親子ネットマザーグース	ふれあいの館	毎週木曜日 10:30～13:00 （年末年始・盆・祝日は除く）	誕生会やお花見・クリスマス会などの季節の行事を取り入れ、毎週おしゃべりしながら楽しく過ごしています。気軽に見学に来てください。
ままりんぐ mamaring2009@yahoo.co.jp	ふれあいの館	第１・３金曜日 10:30～13:00	子どもの手遊び・工作・季節の行事・誕生日会などを通して、ママも子どもも楽しく過ごしてます。時間のある人はお昼も一緒に食べています。ぜひ一度見学に来てください。
親子リズム （☎20-1717浅居）	ふれあいの館	第１・３・４火曜日 10:30～12:00	親子でリズム体操を中心に、手遊び、絵本読み、季節の行事などのんびり楽しんでいます。どなたでも大歓迎です。
親子サークルかたぐるま （☎090-6737-9868富永）	子どもと大人の基地 （銀座町）	毎週水曜日 10:00～15:00	私の子どもがいろんなママとふれ合え、私もいろんな子どもとふれ合える。そんなたくさんの愛情があふれるあったかい活動をしています。
パワフルツインズ	子どもセンター、サンサンランド（長浜市）など ＊開催場所は問い合わせてください	第３金曜日 10:00～14:00	就学前の双子ちゃん・三つ子ちゃんが、親子で仲良く遊んでいます。気軽にご参加ください！　多胎児子育てならではの喜びや悩みをみんなで分かち合いましょう。
みんなあつまれ	滋賀県立大学 交流センター研修室	月１回土曜日 ＊開催日は問い合わせてください 10:00～12:00	「子どもの発達や対人関係がちょっと気になる」、「育てにくさを感じている」…そんな悩みや不安を相談しあったり、情報交換を行う集まりです。誰かに話せば気持ちが軽くなることも。お子さんと一緒に気軽に参加してください。
ナチュラルクッキング Nika Nika（ニカニカ） （☎090-5155-7568宮城）	河瀬地区公民館	月１回（主に土曜日） 13:30～16:00	『心と体に優しい料理』をテーマに月１回、調理実習形式でのサークル活動。旬や地場の野菜で料理し、持って帰れるので家族も笑顔になります。
ぴゅあくらぶ みつば （☎26-3113高居）	（主に）子どもセンター	第２金曜日（変更あり） 10:00～13:30	食・環境・子育てなど、日々の暮らしをできるだけ自然のままにと考え、楽しくおしゃべりしています。手作りを楽しむ催しや季節のイベントも開催。見学大歓迎です。
ぴゅあくらぶ みつば ごはんの会 （☎26-7738岡野）	子どもセンター	第３金曜日（変更あり） 10:00～13:30	家族の健康には、ごはん中心の和食が一番！　食事やおやつのことをみんなでおしゃべりしています。偶数月にはおにぎり持ち寄りの「おしゃべりランチ」を開催。
ひこねわくわくおっぱい塾 （☎090-3925-9404梅田）	子どもセンター	第３土曜日 10:00～11:00	優しい助産師さんとお母さんが集まって、母乳育児のことを話し合っています。おっぱい育児に興味のある方、妊婦さんなど、どなたでも大歓迎です。参加無料・申し込み不要。
彦根おやこ劇場 （☎090-6737-9868富永）	（活動内容により変わります）	年間10回程度	キャンプやふろしき市など、自分たちのやりたいことを実現する自主活動と、プロによる舞台（劇、音楽、手品など）を鑑賞する例会を２本の柱として、学区や年齢を超えた仲間とともに楽しく活動しています。
塾冒険遊び場 彦根プレーパークの会 （☎090-6736-9045猪飼）	野田山町内の山林	第１・３土曜日 （変更あり） 10:00～15:00	山・崖・広場、ワクワクするような秘密基地。大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。まずは体験してください。
音楽であそぼ♪	ふれあいの館	第２・４火曜日 10:30～13:00	第２火曜日は音楽療法士の先生と一緒にリズム遊びをします。第４火曜日はみんなで季節の遊びなどをします。まだ新しいサークルです。気軽に参加してください。

子育てサポーター・絵本読み聞かせボランティア募集

子育て支援の取り組みの中で、子育てサポーターや絵本読み聞かせボランティアの皆さんの存在は欠かせません。

不安な気持ちで出かけてきたお母さんを温かく迎え入れたり、４か月児・10か月児健診の中、赤ちゃん一人ひとりと顔を見合わせて丁寧に絵本を読んだりしていただいています。

ご協力いただける人は、㊢子ども未来室にご連絡ください。

携帯サイト開設にご期待ください

「子育てネット　フレンズ」の携帯サイト開設を、平成 24 年度中に予定しています。お役立ち情報をアップしていきます。

さまざまな方向からの情報発信を進めていきたいと考えています。

住宅リフォーム促進事業 期限は5月8日㈫午後5時15分必着です

市 商工課

彦根市では、市民の皆さんが市内に本社がある法人（または個人の施工業者）を利用して、住宅リフォーム工事（自宅の修繕・補修工事など）を行う場合に、その経費の一部を補助する制度を実施しています。

平成24年度分の申込期限は5月8日㈫です。補助制度の利用を希望する人は、早急に事前申込をしてください。

補助金額、補助の対象となる条件、申込方法など制度の詳しいことは、広報ひこね4月1日号、または彦根市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 市商工課☎30-6119番、FAX24-9676番

ダムからの放流に注意しましょう

市 危機管理室

愛知川（えちがわ）上流にある永源寺ダムなどのダム上流（山間部のみ）では、集中豪雨がしばしば発生します。

このため、ダムへの流入水量が急激に増加し、ダムから洪水放流をされることがあります。

河川内で釣りや水遊びなどをして遊んでいるときは、「山に雲がかかっていないか」「川の水位が上がってきていないか」などに注意しましょう。

サイレンや放送などの警報があるときは、危険ですからすみやかに河川内から出てください。

川の水かさが増す季節を迎える毎年5月に、ダム管理事務所では、河川沿線市町のほか関係機関と協力して、大洪水を想定した警報訓練を実施します。あらかじめご承知おきください。

問い合わせ先 市危機管理室☎30-6150番、FAX22-1398番

消費生活講座のご案内

市 生活環境課

近年、お年寄りや主婦などを狙った悪質商法や振り込め詐欺などが増加しています。

これらの被害を未然に防止するため、希望する団体を対象に消費生活講座を開催しています。

概要は次のとおりです。お気軽にお申し込みください。

内容 DVD鑑賞、消費生活相談員の話、質疑応答

対象 自治会、老人会など

時間 基本的に昼間の開催（午前9時頃～午後4時頃）、所要時間は約1時間（※希望により調整できます）

場所 公民館などご希望の場所に出張します。

問い合わせ先 市生活環境課☎30-6116番、FAX27-0395番

歴史的建造物などの情報をお寄せください

市 文化財課

皆さんの身近にある歴史的建造物などの情報をお寄せください。

歴史的建造物などの文化遺産は、市民共有の財産でもあり、その保存と活用を通じて次世代へと継承されることが望まれます。

今回お寄せいただいた情報については、現状確認のうえ、必要に応じて登録有形文化財建造物候補として調査します。

情報提供にあたって、次の基準をご確認のうえ、必ず所有者の同意を得たうえでご連絡ください。

登録有形文化財建造物の基準 原則として建設後50年を経過した建造物のうち、次のいずれかに該当するもの

①歴史的景観に寄与しているもの

②造形の規範となっているもの

③再現することが容易でないもの

問い合わせ先 市教育委員会文化財課☎26-5833番、FAX26-5899番

20歳になったら国民年金

彦根年金事務所

20歳を迎えると、さまざまな権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもその一つです。

若い皆さんの中には「年金なんて先のことだから関係ない」と思っている人はいませんか。

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までの全ての人が加入する制度です。やがて誰にも訪れる老後の所得保障だけでなく、障害や死亡といった不慮の事故などにより私たちの生活の安定が損なわれることのないよう、みんなで前もって保険料を出し合いお互いを支え合うというものです。

少子高齢化が進行し現役世代の負担が年々増加していますが、「基礎年金」の半分は国庫負担で賄われているため、現在20歳の皆さんも納付する保険料以上の年金が受け取れます。

さらに、賃金や物価の変動に合わせて年金額が改定されますので、たいへん有利です。

ただし、加入の手続きや保険料の納め忘れがあると、年金が受け取れないこともありますので、「あのときに」と後悔する前に必ず国民年金の加入手続きをしましょう。

学生や収入が少なく保険料の納付が困難な人の場合は「学生納付特例」「若年者納付猶予」などの保険料の支払いを猶予する制度がありますので、市保険年金課で国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

問い合わせ先 彦根年金事務所（外町）国民年金課☎23-1114番、FAX23-9038番

人権学習会（地区別懇談会）を市内全域で開催しましょう

市 人権政策課

市内の自治会に人権問題をテーマとした学習会の開催を呼びかけています。

地域に住む人たちの手で企画し、身近な話題をとりあげて話し合うことで、住みよいまちづくりに結びつくコミュニティ活動の場となることが期待されています。

「地区別懇談会」の名称で昭和40年代に始まったこうした学習会は、自治会が主催者となって継続的に開かれ、市民の人権意識を高めてきました。

名称や内容、参加の呼びかけなどそれぞれの地域で工夫をこらして、参加してよかったと思える学習会を市内全域で開催できるよう、積極的な取り組みをお願いします。

開催にあたっては、講師などの選定・派遣について彦根市が支援します。開催日の1か月前までに開催申請書を市人権政策課（市役所3階）に提出してください。

問い合わせ先 市人権政策課☎30-6115番、FAX24-8577番

ヒューマンアクターを知っていますか

市 人権政策課

「彦根市ヒューマンアクター」は、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会をはじめ、自治会などと密接な連携をとりながら、地域における人権教育と啓発活動を支援するための彦根市独自の制度です。現在、上表の7人が活動しています。

自治会や学区人権教育推進協議会が開く人権学習会の企画や実施にあたって、テーマや内容、講師選びなどの相談や支援を行います。

人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、お気軽にヒューマンアクターにご連絡ください。

問い合わせ先 市人権政策課☎30-6115番、FAX24-8577番

担当学区	氏　名	電話番号
金城・城北・鳥居本小学校区	北川　豊さん	23-1835
城南・亀山小学校区	北村　武さん	23-5659
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	楠居　二三子さん	43-4993
城陽・若葉小学校区	近藤　純夫さん	28-1023
旭森・高宮小学校区	寺﨑　政子さん	23-1981
城東・佐和山小学校区	寺村　里美さん	24-2072
城西・平田・河瀬小学校区	横田　美智子さん	22-3008

行政相談委員を知っていますか

市 まちづくり推進室

「行政相談委員」は、皆さんの身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、問題の解決や要望などを聞き、寄せられた意見などを、その後の行政運営に生かす役割を担っています。

「苦情や要望をどこに申し出てよいのかわからない」などの場合は、お気軽に下の行政相談委員にご相談ください。

このほかにも、市役所・支所での定例相談日や、各出張所での巡回相談日、登記・相続・遺言などについて専門職員・専門家が相談に応じる「行政なんでも相談所」の日程は、「広報ひこね」の毎月15日号の相談欄でお知らせします。

相談は無料・予約不要・秘密厳守です。

問い合わせ先 市まちづくり推進室☎30-6117番、FAX22-1398番

◀地域での行政相談座談会の様子

行政相談は、電話でも受け付けています。

問い合わせ先 総務省滋賀行政評価事務所行政相談課☎077-523-1100

彦根市の行政相談委員

瀧川市郎兵衛（たきがわいちろべえ）さん（野良田町77-3）
☎43-3148

加藤甚三（かとうじんぞう）さん（中藪二丁目6-19）
☎22-3994

吉持和代（よしもちかずよ）さん（大藪町2137）
☎23-1379

消防だより

問い合わせ先　㊢消防本部予防課☎22-0332番、FAX22-9427番

カセットボンベ廃棄時の事故が多発しています

昨年末から今年の3月にかけて㊢消防本部管内で、使用済みカセットボンベを廃棄するために、屋内で穴開け作業をしていたところ突然爆発し、火傷などを負う火災が2件発生しました。

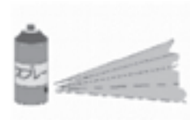
カセットボンベやスプレー缶の燃料ガスは空気より重いため、風通しの悪い場所や屋内でガス抜きをするとくぼみや低所にたまりやすく、火気や静電気で引火することがあります。

また、ガス抜きをせずごみに出すと、残ったガスによりごみ収集車が火災になることもありたいへん危険です。

使用済みカセットボンベ、スプレー缶などを廃棄するときは、次の注意事項を守り、安全に廃棄してください。

廃棄するときは

①中身を使い切る
②専用の器具で穴を開ける
③穴を開けるとき、勢いよくくぎを刺したりハンマーでたたいたりしない（爆発する恐れがあります）
④作業は必ずガスを出し切ってから、近くに火気がない風通しの良い屋外で行う



▲穴開けは、中身を使い切った後に風通しの良い場所で

カセットこんろによる火災を防ぐために

カセットこんろは、持ち運びが容易で屋内外を問わずさまざまな場所で使用できることから、私たちの生活に気軽に用いられています。

これからの季節、屋外でのバーベキューや各種行事などで使用する機会も多くなると思われますが、カセットこんろは誤った取り扱いをすると、大きな事故につながる恐れもあります。取扱説明書などをよく読み、次のことに注意してください。

火災防止のポイント

①鍋やプレートなどの調理器具の空焚きはしない
②容器（ボンベ）のカバーまで覆う大きな器具は使用しない
③2台以上並べての使用はしない
※2台のカセットこんろの上に鉄板を置いて調理すると、鉄板の放射熱が下方に向かい、ボンベ本体が加熱されて爆発し、火災となります。

▲容器カバーまで覆う大きな鉄板は使わない

▲こんろで炭は焼かない

④カセットこんろを炭の火おこしに使用しない
※バーベキュー用の炭を早く起こすために、カセットこんろを使用して炭を起こす人がいますが、これはボンベ本体が加熱されるため、爆発の危険があります。
⑤石綿付き焼き網器、陶器、セラミックなどを使用した焼肉器や焼き芋器など、輻射（放射熱）を発する調理器具は使用しない
⑥電磁調理器や電熱器のそばでは使用しない
⑦他の火気の近くで使用しない
⑧容器（ボンベ）は使用しているカセットこんろに合ったものを使用する

意見公募手続制度結果のお知らせ

第3期彦根市障害福祉計画（素案）

意見の件数	**29件**
案の修正を行うもの	7件
案の修正を行わないもの	22件

問い合わせ先　㊢障害福祉課
☎27-9981、FAX26-1767

次期「彦根市障害者計画」（素案）

意見の件数	**40件**
案の修正を行うもの	15件
案の修正を行わないもの	25件

問い合わせ先　㊢障害福祉課
☎27-9981、FAX26-1767

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

「共生ビジョン」を変更しました

定住自立圏構想は、今後、少子高齢化が進む地方圏で生活機能を確保し、安心して暮らし続けられる地域を形成しようとする国の政策です。

彦根市は、愛荘町、豊郷町、甲良町および多賀町とともに同構想の推進に取り組んでいます。

平成21年には、各市町の議会の議決を経たうえで、各町と「湖東定住自立圏形成協定」を締結しました。

さらに協定に基づき、具体的な取り組み内容を定める「湖東定住自立圏共生ビジョン」を策定して、現在、医療、福祉、地域公共交通など18分野で連携した取り組みを進めています。

今回、「共生ビジョン」の内容について、各分野の専門家などを構成員とする「湖東定住自立圏共生ビジョン懇談会」で協議・検討をしていただき、平成24年3月26日付で湖東定住自立圏共生ビジョンを変更しました。

各分野の取り組み内容は、今後、具体的な情報をお伝えしていきます。

問い合わせ先　㊢企画課☎30-6101番、FAX22-1398番

▶湖東定住自立圏共生ビジョン懇談会代表者会の様子

「緑のカーテン」づくりを応援します

①緑のカーテン栽培講習会

「緑のカーテンをやりたいけれど、どうすればいいの」「去年やったけど、うまくいかなかった」。こんな声におこたえして、湖東定住自立圏域（以下、湖東圏域）では、温暖化対策の取り組みとして「緑のカーテン」づくりを応援します。

昨年度は、彦根市単独での開催でしたが、今年度は湖東圏域で取り組みます。

講習会の日時、場所など　上表のとおり
内容　苗の育て方、設置方法など
費用　無料
申込期間　5月2日㈬～同11日㈮
その他　受講者にゴーヤの苗を配布します。
※講習会の受講者は、次の「緑のカーテンコンテスト」に参加登録をしていただきます。

▲昨年度の「緑のカーテン講習会」の様子

▶昨年度に市役所で行った「緑のカーテン」

②緑のカーテンコンテスト

省エネルギー対策の一つとして、「緑のカーテン」を普及するためのコンテストを実施します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

応募部門　①家庭部門、②店舗・事業所部門、③公共施設部門
表彰　賞状・記念品の贈呈
申込方法　㊢生活環境課にある所定の用紙に必要事項を書いて、登録していただきます。
申込期間　5月9日㈬～6月29日㈮
その他　審査の実施、選考方法など詳しくは、申し込みされた人に後日お知らせします。

①・②の申込・問い合わせ先　㊢生活環境課☎30-6116番、FAX27-0395番

「緑のカーテン」栽培講習会の日程　※時間はいずれも10：00～

日にち	場所	定員
5月19日㈯	愛荘町立川久保地域総合センター（愛知郡愛荘町川久保）	30人
6月2日㈯	南地区公民館（甘呂町）	50人
6月9日㈯	多賀町中央公民館（犬上郡多賀町久徳）	30人

平成24年度の地域創造事業が決まりました

湖東定住自立圏の取り組みとして、圏域（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）を対象に、地域創造事業の募集を行い、圏域全体で28事業を決定しました。

地域創造事業は、提案団体が企画から実施まで積極的に事業展開されます。皆さんの多数のご参加とご協力をお願いします。

※下や右の内容などは、提案時点でのものであり、変更されることがあります。

問い合わせ先　㊢観光振興課☎30-6120、FAX24-9676

事　業　名	開催時期	会場など	主催団体	事　業　概　要
「綿づくり」を通して「人の輪」を広げよう	4月～平成25年3月	本庄町の休耕地・地元公民館・荒神山自然の家（日夏町）・滋賀県立大学（八坂町）・聖泉大学（肥田町）など	おうみこっとん夢つむぎ	綿の種まき、摘み取りを綿くり・糸車・機織りなどの体験と併せてイベントとして実施する。
戦国大名藤堂高虎公と紫藤	5月5日	八幡神社付近（甲良町在士）	在士村づくり委員会	藤堂高虎公の人物紹介と高虎公ゆかりの藤の花観賞会を行う。テント村で軽食も販売。
彦根YEGわーくメッセ	5月27日	ひこね市文化プラザ（野瀬町）	彦根商工会議所青年部	「来場者体験型ビジネステーマパーク」をイメージして企画・運営を行う。
サムライシネマ・シンポジウム	5月、7月、9月	戦國丸（河原三丁目）、ひこね市文化プラザ（野瀬町）、佐和山会館（古沢町）	彦根を映画で盛り上げる会	今年公開される代表的なサムライシネマのスペシャルゲストを含むメンバーで彦根を聖地にするための策など楽しいシンポジウムを開催する。
ワンコイン講演会@ひこね	5月～12月	湖東圏域の公民館等	サロン河童（かっぱ）の足あと@ひこね	「上質の芸術を子ども達に、良質の講演会を保護者に！」をモットーに講演会を開催。
サロン「オールディーズこ・と・う！」	5～12月（5回開催）	スミス記念堂（本町三丁目）、ギャラリー小島（銀座町）、愛荘町・多賀町・甲良町	ウィズ・フリートーク	昭和の時代を懐かしむイベントを開催する。地域に埋もれている写真やビデオを集めて展示し、視聴する。
近江商人・藤野家の功績を偲（しの）ぶ会	6月2日	豊会館（豊郷町下枝）	財豊会館	天保飢饉（てんぽうききん）普請により作庭された湖国百選の一庭園「松前の庭」を背景にしていろいろな催しを行う。
「先人の知恵に学ぶ」湖東地域に伝わる歴史・文化遺産を訪ねて	6月～10月の土曜日	湖東圏域１市４町	淡海観光ボランティアガイド連絡協議会	「先人の知恵に学ぶ」をテーマに、湖東地域の歴史・文化遺産に参加者の皆様を案内する。
吉本プロデュース「ひこね新喜劇塾」	6月9日	ひこね市文化プラザ（野瀬町）	彦根地域住民の参加する吉本新喜劇実行委員会	ひこね新喜劇塾を立ち上げる。吉本新喜劇公演当日の前座として塾生と吉本新喜劇の役者も出演した「ミニ新喜劇」を発表する。
～みんなで選んで みんなで学ぶ～湖東一受けたい授業2012	6月中旬、10月21日	ビバシティ彦根（竹ヶ鼻町）、旧豊郷小学校旧校舎群（豊郷町石畑）	公益社団法人彦根青年会議所	「湖東一受けたい事業」と題して、湖東圏域の魅力ある歴史、伝統、文化に関する講義と体験で構成する授業を開催する。
地域を結ぶテント展＆アート展（ファイナル）	6月～11月頃	高宮小学校（高宮町）・四番町スクエア（本町一丁目）・旧豊郷小学校（豊郷町石畑）・甲良町商工会（甲良町在士）・琵琶湖博物館（草津市）	高宮町蝸牛（かぎゅう）会	地域で活躍している芸術家をはじめ、保育園、中学校美術部などにテント地にテーマを描いていただき、小学校・寺のフェンス、塀で展示する。
「湖東圏域歴史ウォーク」の開催及び史跡への標識の建立事業	7月、11月、平成25年3月	湖東圏域一帯	地域支援グループ「さざなみ」	「白鳳（はくほう）時代の古代寺院跡」「鎌倉～～南北朝の石造遺跡」および「江戸時代に至る近江商人の足跡」を訪ねる。
集めて、答えて、人力車！	7月～12月	湖東圏域の各図書館、彦根城	ひこね亀楽車（きらくしゃ）	湖東地域の子どもたちに各地域の特徴や素晴らしさをクイズを通して学んでもらう。
キャンドルナイトin 多賀	8月2日	多賀大社境内地（多賀町多賀）	星空とあおぞらを愛する会	キャンドルナイトを行う。あわせて震災などの災害被害者の追悼や復興祈願も意識したイベントを行う。

■地域づくり事業（左ページからの続き）

事　業　名	開催時期	会場など	主催団体	事　業　概　要
豊郷小学校旧校舎群を核とした地域交流事業	8月～9月頃	豊郷小学校旧校舎群（豊郷町石畑）	豊郷町商工会青年部	町内を巡る歩行スタンプラリー・イベント開催時における地元物産販売および商工業者のPR活動支援
湖東焼と陶芸体験教室	8月～年５回	たねや美濠舎（みほりのや）美術館、アトリエ葦（あし）、晒庵（さらしあん）窯、市内ひこね丼協力店	特定非営利活動法人 湖東焼を育てる会	たねや美濠舎美術館で学芸員による説明の後、アトリエ葦にて陶芸を体験。１１月中旬には、窯焼きを体験。
皆さん、とりあえず踊りましょー76年ぶりの太鼓踊り奉納ー	[募集期間]4月20日～5月20日[奉納日]9月29日	小野町集落、八幡神社広場	小野町自治会小野町太鼓踊り保存会	奉納太鼓踊りに町外からの児童・生徒の参加を呼びかけ、稽古を行い、76年ぶりの古型太鼓踊りの奉納を実施する。
ぶらひこねプロジェクト	[まち歩きイベント]９月以降年４回	彦根城下町一帯甲良町	まち遺産ネットひこね	鍾馗（しょうき）さんマップ、外堀マップ（前編・後編）を作成し、それを使ったまち歩きイベントを行う。
湖東の昔話から学ぶ地域再発見プロジェクト	９月頃	一圓屋敷（多賀町一円）、岡村本家（豊郷町吉田）、滋賀大学講堂（馬場一丁目）、スミス記念堂（本町三丁目）	第２期彦根昔ばなし大学実行委員会	湖東の昔話に触れてもらえるワークショップを開催する。グリム童話と湖東の昔話の比較と私たちの先祖が未来に伝えたかったことについての講演を開催する。
湖東圏域の歴史的建造物や美しい風景を描いた展覧会	10月3日から2週間	ハーティセンター秦荘（愛荘町安孫子）	愛荘町アート倶楽部	湖東圏域内の歴史的遺産となる建造物や風景などを写生した展覧会を開く。
「（仮称）商店街の空き店舗を活用した現代アート祭 in 彦根」	10月中の１週間	彦根中心市街地・銀座商店街の空き店舗	「（仮称）商店街の空き店舗を活用した現代アート祭 in 彦根」実行委員会	アートイベントの企画・運営を行う。展示を中心に、カフェや参加型ものづくりワークショップ、ゲストを招いたライブ等のプログラムを行う。
七曲りアートイベントーアーティサン（職人）の街・七曲りをアート散歩で楽しもうー	10月中旬	七曲り街道一帯（寺院、古民家、店舗など）	特定非営利活動法人　Links	アーティサン（職人）によるアートイベントを開催する。
湖東の石文化をたずねて	[調査期間]７月まで[ツアー]10月	湖東圏域内の史跡等	voice of stoneプロジェクト	湖東地域における様々な石文化を調査し、地図を作成する。その地図をもとに、近江鉄道やバスを使って、石に出会うツアーを実行。
「集まれ！森人（もりんちゅ）！ たかとり森林ウォーク」	10月～11月	高取山ふれあい公園（多賀町藤瀬）	多賀町商工会青年部	森林ウォークおよび地域材を使用した木工クラフトを行う。
「湖東北部の城郭群と古墳を見る」現地見学会（全５回）	10月末～12月初め	日夏山城（日夏町）・荒神山古墳（同）など湖東圏域１市４町の城郭と古墳	特定非営利活動法人 自然と歴史ロマンの会	昨年度の地域創造事業で勉強会を開き、学んだ場所へ実際に訪れ、その土地の遠い昔にふれていく。
講談で地域の歴史を学ぶ	10月、平成25年２月	スミス記念堂（本町三丁目）	特定非営利活動法人 スミス会議	講談師旭堂南海さんを招きスミス記念堂で、湖東圏域の歴史を紡ぎ新しいネタを入れた講談を演じていただく。
楽しいおいしいわくわく甲良の収穫体験	11月4日	長寺ゆず公園、町内田畑等（甲良町長寺）	甲良町商工会青年部	「歩行ラリー」に、地元産農産物の収穫、試食を体験できるイベントを盛り込む。ゆずの収穫体験を予定。
湖東地域の魅力再発見！学びのフリーマーケット	11月17日、18日	聖泉大学（肥田町）	学びのフリーマーケット実行委員会	地域住民が自分の趣味や特技を紹介・実演することができる場（講座）を作り、住民自身が講師にもなり、生徒にもなる学びの機会を実施する。

健康について考えよう　淡海生涯カレッジ

平成24年度　受講生を募集します

彦根校

地域の大学　淡海生涯カレッジ

「淡海生涯カレッジ」とは、地域のさまざまな学習機関と連携を深め、公共機関などでの日常的な学習から、大学などを利用した高度な学習までを組み合わせて学ぶ、「地域の大学」です。

今年のテーマは、「健康學ノススメ～家族や地域の仲間と心豊かに生きる～」です。「淡海生涯カレッジ」での学習を通して、健康について、体系的な知識と経験を得てください。

淡海生涯カレッジは、彦根市のほか、大津市や長浜市など滋賀県内の5市でも開講しています。

淡海生涯カレッジの特徴

▼半年の学習期間に、いろいろな視点から学ぶことができます。
▼滋賀県立大学など、さまざまな施設で学習できます。
▼講義だけでなく、見学や実習など、いろいろな講座があります。
▼学んだことを地域で生かしていただけるように応援します。

学習テーマ

今年度の学習テーマは、「健康學ノススメ～家族や地域の仲間と心豊かに生きる～」です。

市民一人ひとりが、心も体も健康で、家庭や社会での役割を果たし、自分自身で楽しむ時間や、家族や仲間と楽しむ時間を持つことができるような学習の場を提供します。

心身ともに健康な生活を送るための運動方法、生活習慣病の予防、食育、地域での仲間づくり、地域への参画について学びます。

講座全体の構成

①問題発見講座　身近な健康に関する題材を通じて、問題意識を高めます。講座は、市民会館、彦根城博物館などで行われます。

②実験・実習講座　県立河瀬高校を会場に、実習を中心に学習します。

③理論学習講座　滋賀県立大学で、大学教授などによる講義や、受講者によるグループ討議などを行います。

※各講座の内容は、左のページの表をご覧ください。

第3ステージ　理論学習講座（8講座）

第2ステージ　実験・実習講座（5講座）

第1ステージ　問題発見講座（5講座）

対象者　18歳以上で、通学可能な人
定員　30人
申込方法　電話、はがき、FAX、Eメールのいずれかで、㊐教育委員会生涯学習課に申し込んでください。（申込者多数の場合は抽選）
申込期間　5月1日㈫～6月1日㈮
受講料　5千円
申込・問い合わせ先　㊐教育委員会生涯学習課（〒522-0001　尾末町1-38）☎24-7974番、FAX23-9190番、Eメール syogai@mx.hikone.ed.jp

問題発見講座（全5回）　9:30～11:30

	日程	会場	内容・テーマ	講師
1	6月16日㈯	市民会館（尾末町）	開講式 健康を意識した音楽の使い方	横井　和美さん（滋賀県立大学准教授）
2	6月23日㈯	荒神山自然の家（日夏町）	元気生活をスタートしよう ～みんなで作ろう具だくさん味噌汁～	㊐健康推進課保健師
3	6月30日㈯	滋賀県立大学（八坂町）	自分自身の身体を知ろう ～あなたの体力年齢は～（体力測定）	南　和広さん（滋賀県立大学准教授）
4	7月　7日㈯	彦根城博物館（金亀町）	彦根の食文化（彦根城博物館の見学）	野田　浩子さん（彦根城博物館学芸員）
5	7月14日㈯	彦根城博物館	茶の心と健康	石州流茶道彦根一会流講師

実験・実習講座（全5回）　9:30～11:30　会場　県立河瀬高校（川瀬馬場町）

	日程	内容・テーマ	講師
1	7月21日㈯	健康だより ～暑中見舞いハガキを作ろう～	元持（もとも）　重子（しげこ）さん（県立河瀬高校教諭） 岡野　睦（むつみ）さん
2	7月28日㈯	音楽に合わせた機能回復運動 「元気な身体を作ろう」	中村　豊さん、横山　康子さん（県立河瀬高校教諭） 横田　良子さん
3	8月　4日㈯	楽しいレクリエーションゲーム	中山　依子さん、西川　裕美子さん（県立河瀬高校養護教諭）、田附　孝子さん（日本レクリエーション協会）
4	8月11日㈯	「傾聴と共感」介護の基礎講座	元持　重子さん（県立河瀬高校教諭） 辰巳　ひとみさん（大阪総合福祉専門学校）
5	8月18日㈯	調理実習 ～おいしく食べてカロリーダウン～	元持　重子さん（県立河瀬高校教諭）

理論学習講座（全8回）　9:30～11:30、4・5・6回 13:30～15:30

	日程	会場	内容・テーマ	講師
1	9月　1日㈯	滋賀県立大学	わかる！インフルエンザのすべて－その最前線－	矢野（やの）　仁康（みひろ）さん（滋賀県立大学教授）
2	9月　8日㈯		運動から健康的な生活を見直す	寄本（よりもと）　明（あきら）さん（滋賀県立大学教授）
3	9月22日㈯		骨年齢とカルシウム	奥村（おくむら）　万寿美（ますみ）さん（滋賀県立大学准教授）
4	10月13日㈯		すこやかな老後のために～こころとからだの健康管理～	森（もり）　敏（さとる）さん（滋賀県立大学教授）
5	10月20日㈯		意外と多い家庭内事故 （転倒・転落・入浴事故など）の防止のために	飯降（いぶり）　聖子（せいこ）さん（滋賀県立大学教授）
6	10月27日㈯		家族の健康管理を考える	炭原（すみはら）　加代（かよ）さん（滋賀県立大学教授）
7	11月　3日㈯	南地区公民館（甘呂町）	お手軽フィットネス（みんなで楽しくリフレッシュ）	指導員
8	11月24日㈯	滋賀県立大学	学習発表会、まとめ、閉講式	仁連（にれん）　孝昭（たかあき）さん（滋賀県立大学副学長）

※4・5・6回は滋賀県立大学秋季公開講座　共催

子どもセンター わくわくしぜん発見ツアー

〈内容〉 五感を使って、楽しみながら自然を体感する親子のふれあい活動です。さわやかな新緑の中で、自然とふれあいましょう。**〈日時〉**5月20日㈰　午前10時～同11時30分　**〈場所〉**子どもセンター周辺（日夏町）**〈対象〉**4歳～小学生6年生の子どもとその保護者　**〈定員〉**15組（先着順）　**〈持ち物〉**飲み物、汗ふきタオル、帽子　※汚れてもよい服装でお越しください。**〈申込開始日〉**5月12日㈯　午前8時30分～　**〈申込・問い合わせ先〉**子どもセンター☎28-3645番、FAX28-3646番　※電話か直接窓口へ

子育て講座 親子でスキンシップ

〈内容〉歌に合わせてふれあい遊びや、手遊びをしたりして保育士と一緒に楽しみましょう。**〈日時〉**5月25日㈮　1回目　午前10時～同10時50分（0歳）、2回目　午前11時10分～正午（1歳）**〈場所〉**子どもセンター多目的室（日夏町）**〈対象〉**0歳の子どもと保護者、1歳の子どもと保護者　**〈定員〉**それぞれ20組（先着順）**〈持ち物〉**飲み物、汗ふきタオル　※動きやすい服装でお越しください。**〈申込期間〉**5月7日㈪～同16日㈬　午前8時30分～午後5時　**〈申込・問い合わせ先〉**子どもセンター☎28-1580番、FAX28-3646番　※電話か直接窓口へ

ポルトガル語教室（初級Ⅰ）

〈内容〉日常生活に使う簡単な会話を学びながら、ブラジルの文化や習慣にも親しみます。**〈日時〉**5月17日～6月14日（毎週木曜日・全5回）の午後7時～同8時30分　**〈場所〉**32会議室（市役所3階）**〈対象〉**市内に在住・在勤・在学で、初めてポルトガル語を学ぶ人　**〈定員〉**15人（先着順）**〈費用〉**2千円　**〈申込期間〉**5月1日㈫～同17日㈭　**〈申込・問い合わせ先〉**㊢人権政策課☎30-6113番、FAX24-8577番　※電話かFAX

彦根市身体障害者更生会 グラウンドゴルフ大会

〈内容〉体力向上と親睦を兼ねてグラウンドゴルフ大会をします。会員以外の身体障害者（市内在住の身体障害者手帳所持者）も参加できます。**〈日時〉**6月24日㈰　午前9時～午後3時　**〈場所〉**庄堺公園多目的広場（開出今町）**〈その他〉**昼食代は実費　**〈申込期限〉**6月8日㈮　**〈申込・問い合わせ先〉**彦根市身体障害者更生会事務局（㊢障害者福祉センター内）☎27-7888番（FAX共用）　※受付は午前8時30分から正午まで

彦根市身体障害者更生会 のど自慢大会

〈内容〉カラオケ、民謡、詩吟など、どんな歌い方でも自由な、のど自慢大会を開催します。カラオケの場合、伴奏のテープ（またはCD）は各自でご用意ください。会員以外の身体障害者（市内在住の身体障害者手帳所持者）も参加できます。**〈日時〉**7月31日㈫　午後1時～同5時（受付開始は正午～）**〈場所〉**ひこね市文化プラザエコーホール（野瀬町）**〈定員〉**30人（申込者多数の場合は抽選）**〈申込期限〉**5月30日㈬　**〈申込・問い合わせ先〉**彦根市身体障害者更生会事務局（㊢障害者福祉センター内）☎27-7888番（FAX共用）　※受付は午前8時30分から正午まで

写生大会2012 ～みんなで描こう彦根城～

〈内容〉写生大会に加え、親子で参加できるアート体験、絵画教室も開催します。**〈日時〉**5月13日㈰　午前9時～午後4時　※雨天の場合は5月20日㈰　**〈場所〉**彦根城一帯　**〈持ち物〉**画材、画板など。※画用紙は主催者が用意します。**〈参加方法〉**彦根城表門・大手門、玄宮園のいずれかで受付をしてください。参加者には彦根城無料入山証を配付します。※アート体験と絵画教室は、事前申込が必要です（各先着60人）**〈申込・問い合わせ先〉**公益社団法人彦根青年会議所☎22-7522番、FAX22-9018番

第25回 カロム日本選手権大会

▼カロム日本選手権大会 **〈内容〉**ひこね地域を中心に100年以上伝わる盤上ゲーム「カロム」の日本一を決定する大会を次のとおり開催します。**〈日時〉**6月17日㈰　午前9時～午後5時10分　**〈場所〉**市民体育センター（松原町）**〈申込期限〉**5月18日㈮

▼カロム川柳コンクール **〈内容〉**お題を「カロム」とした川柳を募集します。　※優秀な作品はカロム大会内で表彰　**〈申込期限〉**5月21日㈪

〈申込・問い合わせ先〉公益社団法人彦根青年会議所☎22-7522番、FAX22-9018番、Eメール info@hikoneje.or.jp　※公益社団法人彦根青年会議所などにあるチラシの裏面に必要事項を書いて、FAXか郵送。

滋賀県立大学祭 フリーマーケット出店者

〈日時〉6月16日㈯　午前11時～午後5時（学祭は雨天決行。雨天時の出店は、出店者の判断にお任せします）**〈場所〉**滋賀県立大学湖風夏祭会場内（八坂町）**〈出店料〉**1ブース100円（1ブース約2・5メートル×約2・5メートル）　※1人1ブース限り　**〈出店数〉**150ブース（申込者多数の場合は抽選）**〈出店内容〉**再び使うことを目的とした衣類・雑貨・本・CDなど　※食品・食料・生き物（植物は可）は一切禁止　**〈申込期間〉**5月14日㈪～同19日㈯　**〈その他〉**当選は、6月1日㈮までの書類郵送をもってかえます。**〈申込・問い合わせ先〉**滋賀県立大学湖風祭実行委員会　①電話による受付　☎28-8227番　月～金曜日　午後0時30分～同1時、午後6時30分～同8時、土曜日午前11時～午後5時　②はがきによる受付　出店者の氏名（ふりがな）、住所、電話番号、隣接希望の有無、隣接希望者の氏名、駐車場（1ブース1台）の要・不要を記入して郵送（〒522-8533　八坂町2500）　※5月19日㈯消印有効　③ホームページによる受付　ホームページ http://www.kofoo.jp/

彦根YEGわーくメッセ

〈内容〉子どもが主役の来場者体験型ビジネスパーク「わーくメッセ」を開催します。子どもが仕事体験を通して、楽しみながら社会の仕組みを学んでいきます。※YEGとは商工会議所青年部のこと　**〈体験内容〉**カンナ削り、ミニブーケ花束の作成、ウエディングドレスに合わせたコーディネートなど　**〈日時〉**5月27日㈰　午前10時～午後4時（受付は午前9時20分～）　**〈場所〉**ひこね市文化プラザ（野瀬町）**〈申込期限〉**5月18日㈮　**〈申込・問い合わせ先〉**彦根商工会議所青年部事務局（〒522-0063　中央町3-8）☎22-4551番、FAX26-2730番　※市内の小学校などに配布するチラシの裏面に必要事項を書いて、FAXか郵送

平成24年度「すくすく教室」「のびのび教室」 受講者を募集します

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら地域の友達と交流できる場を作ります。会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申込時に確認してください。

対象　**▶すくすく教室**　平成22年4月2日～同24年4月1日に生まれた乳幼児と保護者。　**▶のびのび教室**　平成20年4月2日～同22年4月1日に生まれた乳幼児と保護者。

開講期間　6月～平成25年3月（全10回）、10:00～11：30（稲枝地区公民館は9：45～11：15）

内容　リズム遊び、表現遊び、運動遊び、ふれあい遊び、食生活について、フリートーキング　など

定員　下の表のとおり（申込者多数の場合は抽選）

参加費　2,000円（子どもが2人の場合は2,200円）

材料費　700円（子どもが2人の場合は1,400円）

申込期間　5月1日㈫～同14日㈪

申込方法　往復はがきの往信の裏面に郵便番号、住所、電話番号、保護者氏名（ふりがな）、子どもの氏名（ふりがな）、生年月日、性別、希望する公民館と教室名（「すくすく教室」または「のびのび教室」）を、返信の表面にも住所、氏名を書いて、㊢子ども未来室まで。受講案内は返信はがきでお知らせします。

※申し込みは1組1地区公民館に限ります。

申込・問い合わせ先　㊢子ども未来室（〒522-0047　日夏町4769）☎28-1580、FAX28-3646

公民館名	開催者	すくすく教室 開催日（定員）	のびのび教室 開催日（定員）
鳥居本地区公民館（鳥居本町）	鳥居本地区子育て支援グループ	第2金曜日（15組）	
東地区公民館（大東町）	東地区子育て支援グループ	第3木曜日（25組）	第1火曜日（20組）
西地区公民館（本町一丁目）	西地区子育て支援グループ	第1木曜日（25組）	第4火曜日（15組）
旭森地区公民館（正法寺町）	旭森地区子育て支援グループ	第2木曜日（30組）	第1木曜日（25組）
中地区公民館（大藪町）	中地区子育て支援グループ	第1水曜日（25組）	第3水曜日（20組）
河瀬地区公民館（森堂町）	河瀬地区子育て支援グループ	第2木曜日（25組）	第4木曜日（15組）
南地区公民館（甘呂町）	NPOぽぽハウス	第1金曜日0歳児、第2金曜日1歳児（各20組）	第3金曜日2歳児、第4金曜日3歳児（各20組）
稲枝地区公民館（本庄町）	稲枝地区子育て支援グループ	第2水曜日（25組）	第4水曜日（20組）

子どもセンター 天文クラブ

〈日程・内容〉下表のとおり **〈場所〉**子どもセンター（日夏町）**〈対象〉**小学4年生～中学3年生 **〈定員〉**20人程度 **〈年会費〉**3千円（会員は、別途開催する星空教室の受講料が無料になります）**〈申込開始日〉**5月7日㈪～（以後随時募集）**〈申込・問い合わせ先〉**子どもセンター☎28-3645番、FAX28-3646番 ※電話、FAXまたは直接窓口へ

日時		内容
5月25日㈮	各日とも 19:00～21:30	星見の道具を集めて
7月27日㈮		星空の地図から目印さがし
9月 7日㈮		見たい星見つかった
12月 7日㈮		見つかったら写真を撮ろう
平成25年3月22日㈮		まとめ

※予備日は、いずれも各日の翌日です。
予備日に実施する場合は、天候に関係なく実施します。

サキタハヂメのこぎりコンサート with フレンズ 「ハヂメから えがおを。」

テレビ番組の音楽を担当している、のこぎり奏者サキタハヂメさんとその仲間たちによるコンサートです。サキタハヂメさんは平成23年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞しました。

日時 6月24日㈰ 14：00開演（13：30開場）
場所 みずほ文化センター多目的ホール（田原町）
入場料 前売1,000円、当日1,200円（全席自由）
※3歳以上は有料
入場券販売所 みずほ文化センター、ひこね市文化プラザ、平和堂アル・プラザ彦根くらしのサービスセンター、ビバシティ平和堂くらしのサービスセンター
問い合わせ先 みずほ文化センター
☎43-8111、FAX43-8112

市職員を募集します

職種	人数	受験資格	受付期間・試験日など
助産師または看護師	20人程度	昭和27年4月2日以降に生まれた人で、助産師または看護師の免許を有し、交替勤務ができる人	**受付期間** 平成25年3月11日㈪までの8：30～17：15（土・日曜日、祝日は除く） **試験日** 随時

問い合わせ先 市立病院事務局職員課☎22-6050（内線3516、3517）、FAX26-0754

入場券はまもなく発売開始

水無月 狂言の集い

日時 6月9日㈯ 午後6時30分～（午後8時30分終了予定）
場所 彦根城博物館能舞台
演目・出演
大蔵流狂言
「磁石」茂山正邦、松本薫ほか
「口真似」茂山千三郎、茂山七五三ほか
「鈍太郎」茂山千五郎、茂山茂ほか
入場料（全席指定）
A席3,500円、B席3,000円
発売開始日 5月9日㈬
※発売初日は、午前9時（窓口）、午前10時（電話予約）に発売を開始します。発売日以降は、彦根城博物館受付と電話でお求めいただけます。
販売窓口・問い合わせ（予約）先
彦根城博物館☎22-6100番、FAX22-6520番
※開演時間・演目・出演者などは、都合により、やむなく変更することがありますのでご了承ください。
※未就学児の入場はお断りします。

おわびと訂正 広報ひこね4月15日号8ページ『募集』欄のうち「荒神山公園春のつどい」とあるのは、「荒神山公園春まつり」の誤りでした。おわびして訂正します。

河瀬城 -河瀬氏ゆかりの平地城館-

河瀬荘

川瀬馬場町は犬上川扇状地の末端部に位置しており、南の南川瀬町に対して北川瀬とも称したようです。川瀬馬場を描いた古い絵図を見ると、集落の東側は扇状地特有の不規則な地割が描かれるのに対して、西側は扇状地末端から湧き出る湧水に恵まれた低地となり、整然と碁盤目に区画された条里地割が広がっています。条里地割は、古代から中世にかけて行われた土地区画制度に基づく地割で、縦横の一辺を109メートルに区画する大事業でした。

当地一帯は、中世になると河瀬荘と呼んだ荘園が存在しました。河瀬荘は川瀬馬場や南川瀬を中心に、北は犬上川まで、南は出町、東は葛籠町、そして西は蓮台寺町辺りまで広がっていました。

河瀬氏

川瀬馬場の地に城館を構えたと伝えるのが河瀬氏です。河瀬氏は、古くから河瀬荘の現地管理を荘園領主から委ねられた荘官であったようですが、しだいに川瀬馬場を本拠として武士化し、城館を築くようになったと考えられます。河瀬氏は京極氏の流れをくみ、河瀬荘蓮台寺の蓮台寺氏、宇尾の大宇氏、そして多賀社の神官を兼ねていた多賀氏なども一族でした。

『江州佐々木南北諸士帳』（佐々木一族が近江を支配した中世に、近江に存在した城名と城主名を列挙したもの）には、河瀬城の河瀬壱岐守秀成、大宇（宇尾）城の大宇大和守秀宗の名が記されています。

また、江戸時代の地誌である『淡海木間攫』では、河瀬氏・大宇氏・蓮台寺氏の3家が「犬上衆」として姉川合戦で活躍したこと、小谷城総攻撃では浅井氏一族とともに討死したことなどを伝えています。

▲川瀬馬場村地引絵図（部分）

河瀬城跡

河瀬氏は川瀬馬場のどの辺りに城館を構えていたのでしょう。川瀬馬場の集落の東隅に河瀬神社が存在します。社殿の周囲に湧水池の点在する広大な神社で、江戸時代には「川桁神社」「桁の宮」あるいは「気多大明神」などとも称され、河瀬荘一帯の中心をなす神社でした。河瀬神社の創建については明確ではないようですが、神社本庁調査部が刊行した『神社名鑑』には、河瀬壱岐守やその孫の河瀬隼人正によって再興されたと記されています。河瀬氏の庇護によって維持された、河瀬氏ゆかりの神社であったと考えられます。

この河瀬神社の道路を隔てた西側は1段高くなっており、明治時代初期に描かれた「川瀬馬場村地引絵図」（図参照）を見ると、小字「辻」辺り一帯が道路や水路によって一辺150メートルほどの方形に区画されています。区画内も東西に並行する2条の細い道などによって比較的整然と区分されています。あくまでも推定でしかありませんが、現在は住宅となっているこの区画内（上図の点線で囲んだ部分）に、かつて河瀬城が存在した可能性が考えられます。

▲現在の河瀬神社

問い合わせ先 ㊐教育委員会文化財課☎26-5833番、FAX26-5899番

㊐教育委員会文化財課では、地域に埋もれた文化財資料を探しています。ご存じであれば、ご連絡ください。

ときの玉手箱 ～博物館からのメッセージ～

第189回

女の面の魅力 ～表情の微妙な変化～

能では、演目、役柄に合わせて様々な面を用います。能の大成者、世阿弥（1363?～1443?）が活躍した室町時代初期には、おおまかな分類や表情の違いがある程度で、面の種類は少なかったようですが、室町時代の末期以降、能の分化と普及に伴い、役柄や年齢によって多様な面が生み出され、その数は一気に増えていきました。細かく分ければ、その種類は250以上にもなるといいます。

▲写真1　能面・小面

▲写真2　能面・増女

とはいえ、能面はおおよそ5つのグループに分けることができます。まず、儀式的な祝言に用いられる「翁」の面。次に、年老いた神やその化身である老人を表した「尉」の面。荒々しい力を宿した恐ろしい「鬼神」の面。精霊やこの世にさまよう幽霊、怨霊を表現した「霊」の面。そして人間の面、つまり「男」と「女」の面です。

これらのうち、最もよく知られているのが、女の面を代表する小面（写真1）でしょう。

小面は、初々しく若い、美しい女を表した面です。「小」はかわいらしく、若いことを意味します。

ふっくらと丸みを帯びた輪郭に、目・鼻・口が顔の中央に集まった、まだあどけなさの残る面立ち。広い額には墨で柔らかく眉が表され、中央から3本の髪が顔の輪郭にそって流れています。きゅっと上がった口元からは、瑞々しい肌の張りが感じられるようです。

若い女の面の代表格である小面に対して、やや年かさの女を表しているのが増女（写真2）です。その名前は、田楽能の名人である増阿弥（生没年不詳）が創作したことに由来します。

写真を見比べると、同じ女面といっても、両者の印象はずいぶんと異なりますね。

増女の、頬から顎にかけてのシャープな輪郭。すっと通った鼻筋。目は細く小ぶりで、瞼や頬、下顎の膨らみも控えめ。こちらはひきしまった細面です。髪の毛筋も額の中央から2本、3本、3本と3段に分かれ、眉は細く一文字になっています。下がり気味にゆるく開いた口元は、優美でいてどこか艶をふくみ、明るく華やかな小面とはひと味違う、大人びた雰囲気を醸し出しています。

この2つの面の作者は、江戸時代初期の名工として名を馳せた井関家重（?～1657）です。井関家は近江国坂田郡七条（現在の長浜市七条町）に住し、浅井氏などに仕えた武士である一方、面や鞍を打つ職人としての一面も持っていました。家重は面打の井関の4代目で、江戸幕府の成立と同時期に近江から離れ、江戸を拠点に活動しました。その腕は、「古今無類最上の名人」と絶賛され、多くの名品を遺しています。

僅かな彫りの差や造作一つひとつで表現された、年齢や表情の微妙な違い。それはじっくりと面を見つめなければなかなか気付けない、分かりにくいものですが、細部の僅かな差で個性を表すその洗練された造形こそ、女の面の魅力といえるのです。

（彦根城博物館学芸員　茨木恵美）

写真の資料は、「女の面―井伊家伝来能面から―」で、5月18日㈮から6月19日㈫まで展示しています（期間中無休）。

博物館だより

彦根城博物館　☎22-6100・FAX 22-6520
URL http://longlife.city.hikone.shiga.jp/museum/

開館時間　8：30～17：00（入館は16：30まで）

テーマ展

5月18日㈮～6月19日㈫

「女の面ー井伊家伝来能面からー」

若い女性をあらわす「小面」から、中年の「深井」、老齢の「老女」に至るまで、1面1面の顔の作りや表情の微妙な違いを鑑賞いただきます。

◀能面　小面　洞白満喬作

観覧料が必要です

ギャラリートーク「女の面ー井伊家伝来能面からー」
5月19日㈯　14：00～15：00
解説：彦根城博物館学芸員
※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

常設展示の名品

ほんもの との出会い

― 常設展示の名品―

常設展示「"ほんもの"との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

6月19日㈫まで展示中

太刀　銘　来国光

初代井伊直政の指料。鎌倉時代の作で、磨り上げて当初より少し短くなっています。山城国（京都府）の来派が得意とする直刃を基調とします。

5月の休館日はありません。
※5月16日㈬～同17日㈭は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

文化プラザだより

ひこね市文化プラザ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター　☎27-5200（9:00～19:00）
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

★ ★ ★　注目のイベント　★ ★ ★

6月16日㈯　15：00～　グランドホール
ワールド・ミュージック・トリップvol.6
ハーモニカ・カルテット「スヴェング」fromフィンランド

スヴェングは、ハーモニカ・バンドの新しい形！ ハーモニカだけで、バルカンものから北欧トラッド、フィンランド・タンゴ、哀愁のロシアン・トラッド、宮崎アニメの主題歌まで、ありとあらゆる音楽を演奏してしまうスゴイ四人組（カルテット）をお見逃しなく！

指定　一般3,900円　WMT会員3,300円　SP会員2,000円【発売中】

6月23日㈯　14：00～　グランドホール
OEK♪ひこね　Cool Japan Concert　episode.5
「鈴木織衛&OEKwith日野皓正、石井彰」

OEKエピソード5はアメリカ音楽を特集!! ソリストに日野皓正、石井彰を迎え、オーケストラとともに、スタンダードジャズナンバーからアメリカ発のクラシック音楽まで、NYで活躍する二人が本場の音楽を届けます！

S席5,900円　A席4,800円
指定　OEK会員S席5,000円　A席4,800円
学生席（バルコニー席）1,000円　【発売中】

携帯メール会員募集!!
イベントにより、会員限定の特別価格情報を配信!
※右記のQRコードからご登録ください。

5月以降の催し

5月6日㈰　14：00～　エコーホール
第3回エコーホールピアノメンバー演奏会
自由　**「A piacere!（ア・ピアチェーレ!）」**
一般500円　学生無料　【発売中】

5月11日㈮　19：00～　エコーホール
金亀亭第11回落語ライブ**「立川談笑独演会」**
指定　一般3,500円　SP会員2,000円　【発売中】

5月24日㈭　14：00～／18：00～　グランドホール
宝塚歌劇 花組公演
指定　1階席7,000円　2階席5,500円　【発売中】

6月17日㈰　11：30～／14：00～　グランドホール
<こどもちゃれんじコンサート>
しまじろう おとぎのくにの だいぼうけん
1,900円【発売中】
指定　※3歳以上有料（3歳未満でもお席が必要な場合は有料）

7月15日㈰　12:30～／17:00～　グランドホール
松竹大歌舞伎近松座公演　近松座三十周年記念
一等席7,000円　二等席5,500円　三等席4,000円
指定　SP会員2,000円　【発売中】

7月22日㈰　14：00～　グランドホール
劇団わらび座**「おもひでぽろぽろ」**
S席4,000円　A席3,500円　【発売中】
指定　SP会員（S席のみ）2,500円

※SP会員…スチューデント・パスポート会員（登録無料の学生会員）
※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員
※OEK会員…OEK♪ひこねサポーターズ会員

5月の休館日　1日㈫、7日㈪、14日㈪、21日㈪、28日㈪

消費生活相談窓口つうしん　第40回

「無料サイト」にご注意ください

消費生活相談窓口☎30-6144番（午前9時～午後4時15分※正午～午後1時を除く）

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

携帯電話で、無料のゲームアプリケーションを見つけたので、メールアドレス（以下、アドレス）を登録したら、ダウンロード画面に移らず、有料サイトに登録されてしまった。

登録する意思はなかったのに、何通もメールマガジンが来るので、退会したい旨をメールしたが退会できなかった。

さらに、送られてきたメールの中に「メルマガ配信停止」という箇所があったので、クリックしたら「メールを閲覧したので、退会意思はないとみなし、3千円請求する」というメールがきた。支払うしかないだろうか。

アドレスを登録したことで、アドレスが存在していることを相手に伝えることになり、サイト利用料の請求メールや迷惑メールが届いてしまいました。

安易に支払わない、送信者に連絡を取らない、メールの返信やURLをクリックしないで、届いたメールは削除することをおすすめします。

効果的な解決方法は、アドレスを変更することです。アドレスの変更をしたくない場合は、利用しているプロバイダーや携帯電話会社に問い合わせて、迷惑メール対策のサービスを利用しましょう。

「重要」「緊急」「震災情報」と興味をひく件名でも、なりすましメール（※1）やチェーンメール（※2）も存在しています。別の情報源で内容の真偽を確認して、偽（いつわ）りと思われるメールは、すぐに削除しましょう。

対応に困ったときは、消費生活相談窓口にご相談ください。

※1　**なりすましメール**　他人の名前やアドレスをかたり、または盗用して不正な発言行為などを行うメール

※2　**チェーンメール**　「このメールを他の人に回せ」などと、人をそそのかしたり、脅したりするメール

メールの送信者には、一子メールの送信の適正化等に関する法律」「特定商取引法」によって、受信者の同意を得ない広告宣伝メールの送信が原則として禁止されています。また、メールの内容などによっては、刑法などによる法規制の対象にもなります。

話題のひろば

コンピューターアートの寄贈式がありました

3月15日、中央中学校の体育館で、故松本崇さんのコンピューターアート作品が母のトシ子さんから彦根市に寄贈される式典がありました。

崇さんは、難病の「筋ジストロフィー」の病と闘いながら、パソコンを使って数多くのアート作品を作成しました。「筋ジストロフィー」とは、手足を動かすことができなくなっていく病のことです。

寄贈いただいた作品は、市内の幼稚園、小中学校、公民館などの公共施設に展示されます。

西の丸三重櫓をライトアップしています

4月11日、彦根城西の丸三重櫓（さんじゅうやぐら）で、ライトアップ点灯式が行われました。琵琶湖から夜間に見える櫓の姿を際立たせ、天守のライトアップとともに、よりいっそう彦根城の持つ魅力と風格を感じてもらえるよう整備しました。

今回設置した照明器具は、全てLED（発光ダイオード）型照明器具を使用しています。従来照明器具より54%の省エネが見込まれています。

点灯は日没後からです。湖岸から望む夜間の西の丸三重櫓もお楽しみください。

ひこにゃん6歳になりました

4月13日、彦根城天守前広場で、ひこにゃんの誕生日のお祝いが行われました。

「ひこにゃん」という名前が決まった日が、平成18年4月13日。この日が、生年月日として「ひこにゃん」の特別住民票にも記載されています。

平日にもかかわらず、約600人のファンが、ひこにゃんの誕生日のお祝いにかけつけていました。

ひこにゃんは、お客さんやスタッフらからバースデープレゼントをたくさんいただき、訪れたファンに、お礼をしたり、愛嬌（あいきょう）を振りまいたりしていました。

韓国・春川市PTPI代表団が訪問しました

4月13日から4月16日の間、大韓民国・春川（チュンチョン）市から、春川PTPI（Peple To People International の頭文字　国際交流活動団体）の皆さんが彦根市などを訪問され、4月16日、市長を表敬訪問されました。

春川市はソウル市から東へ約85キロメートルに位置する都市で、ドラマ「冬のソナタ」のロケ地としても知られています。

春川PTPIは、平成17年に彦根市国際協会と友好協会提携を行いました。以後、両協会は相互訪問を実施し、今回で5度目の来日となります。シム・ナムソプ団長は「春川市でも彦根を紹介したいです」と話していました。

Brasilへようこそ!

第31回　目玉焼きにマヨネーズ!?

先月、「美味（おい）しさ」は人によって違うと書きましたが、それには、育った環境や習慣、個人的な反応の違いが関係するのではないかと思います。

その「味」にちなんで、面白い発見があったことを今回はご紹介したいと思います。

私がまだブラジルに住んでいた頃、日本から来られた人が、卵焼きにケチャップをかけて食べていたことがありました。私の周りでは、ケチャップをハンバーガーなどのパン類、あるいは、コロッケなどにかけることが多く、卵焼きにかけることはなかったので、その時は、驚きました。

しかし、日本に来てさらに驚いたのが、目玉焼きにマヨネーズをかける人がいることです。

このことだけで、「日本では目玉焼きにマヨネーズをかける」と言ってしまえば誤解が生じます。日本人で目玉焼きにマヨネーズをかける人はそんなに多くはないと思うからです。

同様に、よく反対のポジションで誤解されることがあります。

例えば、日本で比較的よく知られるブラジル料理に「シュハスコ」という肉料理があり、それを知っている人からは、「ブラジル人は全員肉が好き」というように思われていることがあります。

もちろん、肉料理が大好きなブラジル人も多くいますが、そうでない人も少なくありません。それは、角度を変えてみれば、そのものの一部分にしか過ぎないということに気づいてほしいと思います。私も、私が知っている日本が全てではないということに気をつけながら、カルチャーショックを楽しみたいと思います。

【彦根市国際交流員　平田エジナ】

健康だより

㊢ 健康推進課（平田町・福祉保健センター）
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー

藤田陽ちゃん（元町）

八木環奈ちゃん（八坂町）

堀部晃史ちゃん（西今町）

ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

ハローベビー教室

●妊娠中の生活や食事について・妊婦体操・交流会

日時　6月4日㈪
13：30～15：30
（受付13：15～13：30）
場所　福祉保健センター別館２階
対象　妊娠16～27週の人
持ち物　母子健康手帳
※事前申込は不要です。
※体操のできる服装でお越しください。

らくらく禁煙相談

日時　6月13日㈬
9：00～、10：00～、11：00～
場所　福祉保健センター　１階
定員　3人（予約制）
内容
●たばこの検査
▶肺の汚れ度チェック
（呼気中の一酸化炭素の濃度測定）
▶たばこの依存度チェック
（尿中ニコチン濃度検査）
●たばこの上手なやめ方のアドバイス

ＢＣＧ予防接種

日程・対象

実施日	対象
6月13日㈬	・平成24年3月1日～同13日の出生児 ・上記以前の６か月未満児で未接種児
6月29日㈮	・平成24年3月14日～同29日の出生児 ・上記以前の６か月未満児で未接種児

対象
接種当日３か月以上６か月未満児
受付時間　13：10～14：10
場所　福祉保健センター　１階
持ち物　母子健康手帳、予診票
※６か月以上でBCG予防接種が受けられなかった人は、原則として任意接種（有料）になります。
※基礎疾患があり、主治医から、生後６か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに㊢健康推進課にご相談ください。
※BCG予防接種は接種機会が少ないため、ポリオ予防接種よりBCG予防接種を優先的に受けてください。
※平成24年3月生まれのお子さんには、5月上旬頃に、「予防接種説明書・予診票のつづり」「すくすく手帳（乳幼児健診のつづり）」をお届けします。

子育てホットライン

☎ 26-0192（いくじ）
月～金曜日（祝日を除く）
8：30～17：15

育児の不安や悩み、予防接種の相談など、お気軽にご連絡ください。

〈広告欄〉

リフォームの知っておきたい予備知識
市民講座 塗り替えセミナー 無料
開催日：5月12日（土）、13日（日）
開演時刻：午前10時～12時（受付：9時30分）
開催場所：ひこね市文化プラザ
主催：一般社団法人 市民講座運営委員会
建物の劣化の特性
施工品質のチェック
施工業者の選び方
トラブル発生の原因
協賛：プロタイムズ彦根店
有限会社 彦根塗装
予約要 www.hikone-p.co.jp
0120-359-666
FAX 0749-23-9661

写真アルバム
彦根・犬上・愛知の昭和
◆数千枚のオリジナル写真の中から600枚を厳選収録！
◆懐かしい街並みや建物、交通、祭り、学校など昭和の日常風景が満載
ご予約は地元の書店へ!!
仕様 A4判・上製本・総頁280頁 収録写真約600点 刊行記念特価9,990円
発売元：滋賀教科図書販売㈱ ☎077-523-2957
発行元：㈱いき出版 ☎0258-89-6555
http://www.ikishuppan.co.jp

催し物

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
ひこねエコマーケット「夢畑」～いらないものをいる人へ～	5月4日（金・祝）10：00～15：00	荒神山公園（荒神山公園春祭り会場内）（日夏町）	内　容：リサイクル品、手作りの作品などの市（いち）から掘り出し物を見つけてください。雨天中止。 リサイクルステーション（銀座町）☎・FAX26-4810（問い合わせ時間は10：00～16：00　木・日曜日、祝日は休み）
家族のつどい「ほっこり」	5月8日㈫ 13：30～15：30	福祉保健センター2階 第１集団指導室	内　容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 ㊢介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
家族のつどい　特別編「ほっこり・らぶ」	5月8日㈫ 13：30～15：30	福祉保健センター2階 第２集団指導室	内　容：若年性認知症の家族を抱える介護者が、悩み相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 ㊢介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
芹川上流の自然の観察	5月13日㈰ 9：00～12：00	野鳥の森駐車場（多賀町）集合	内　容：芹川上流（落合方面）の自然を観察します。 費　用：100円 持ち物：筆記用具、雨具 彦根自然観察の会（担当：渡邉方）☎28-3867
春の市民音楽祭	5月13日㈰ 13：00～16：30（開場12：30～）	ひこね市文化プラザエコーホール（野瀬町）	内　容：市内各演奏団体による演奏会を開催します。皆さんに音楽を聴いていただくとともに、演奏団体間での交流を行います。※自由席 彦根市民音楽祭実行委員会（担当：古川）☎23-0391（FAX共用）
ひこね市民活動センター情報交換会	5月15日㈫ ①18：00～19：00 ②19：00～21：00	ひこね市民活動センター（金亀町）☎24-4461	内　容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介　②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 費　用：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
ふれあいトーク～世界の話を聞く会～（ドイツ）	5月19日㈯ 13：30～14：30	市民会館会２階会議室（尾末町）	内　容：留学生にふるさとの文化や習慣、日本の印象などのお話をしていただきます。 定　員：35人（先着順） 彦根市国際協会事務局（市民会館１階、日・月曜日、祝日は休館）☎22-1411（内線608）、FAX22-1398
彦根朝市	5月20日㈰ 7：00～8：00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ㊢農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
第43回学園祭 会い♥あいフェスティバル	5月20日㈰ 10：00～15：00	彦根学園（高宮町）	内　容：福祉車両の展示・フリーマーケット・野外ステージ・福祉コーナー・模擬店など　※雨天決行 彦根学園（担当：吉田）☎22-2266、FAX22-9767
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	5月21日㈪ 13：30～15：00	庄堺公園コース（ひこね市文化プラザ集合）	内　容：庄堺公園のバラの香りで、心もリフレッシュしましょう。 ※集合場所が、配布チラシでは福祉保健センターになっていましたが、ひこね市文化プラザに変更になりました。 ひこね元気計画21実行委員会事務局（㊢健康推進課内）☎24-0816、FAX24-5870
彦根市少年少女吹奏楽団 第39回定期演奏会	5月27日㈰ 13：30～（開場13：00～）	ひこね市文化プラザグランドホール（野瀬町）	内　容：市内8中学校の吹奏楽部員全員で結成している楽団による定期演奏会です。※自由席 東中学校（担当：塚口）☎22-1006、FAX26-6174

春の文化祭

主催：彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先　㊢ 教育委員会文化振興室☎23-7810、FAX21-3080

【5月の行事】

行事	期間	時間	会場	入場料
彦根写真連盟展	5月3日㈭祝～6日㈰	10:00～17:00（6日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ　エコーホールピアノメンバー演奏会	5月6日㈰	14:00～（開場は13:30）	文化プラザ・エコーホール	有料
絵画倶楽部展　ムク²＆えのぐ箱	5月10日㈭～13日㈰	10:00～17:00（13日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ　立川談笑独演会	5月11日㈮	19:00～（開場は18:30）	文化プラザ・エコーホール	有料
春の市民音楽祭	5月13日㈰	13:00～16:30	文化プラザ・エコーホール	無料
ひこね市文化プラザ　NHK公開番組「BS日本のうた」	5月17日㈭	19:00～（開場は18:00）	文化プラザ・グランドホール	抽選
彦根城博物館　テーマ展「女の面ー井伊家伝来能面からー」	5月18日㈮～6月19日㈫	8:30～17:00（入館は16:30まで）	彦根城博物館	有料
絵画サークル「セルリアン」　セルリアン展	5月18日㈮～20日㈰	9:30～17:00（20日は14:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね市文化プラザ　宝塚歌劇　花組公演	5月24日㈭	昼の部14:00～（開場13:30）、夜の部18:00～（開場17:30）	文化プラザ・グランドホール	有料
写団B＆W　モノクローム写真展	5月24日㈭～27日㈰	10:00～17:00（24日は12:00～17:00、27日は16:00まで）	市民会館・ギャラリー	無料

※NHK公開番組「BS日本のうた」の事前申込は終了しています。

はーとふるメッセージ2011

特選作品紹介 第5回

学年は応募時のものです。

作文・小学生の部

みんなが笑顔の学級に

寺田（てらだ） 由樹（ゆうき）さん
（稲枝西小学校5年）

「ハッハッハ!!」
「○○ちゃん、みっけ!!」
休み時間のバックネットうらには、十五人の笑い声と楽しい笑顔がある。今、女子の間で、かんけりが大流行というぐらい流行っている。でも、こうしてみんなで楽しく遊べるのも、あの日の話し合いがあったからだと思う。

あの日を私やみんなは、絶対に忘れてはいけないと思う。あの日は、Aさんのことでみんなで話し合いをした。

Aさんは、みんなから悪口やうわさを言われ、すごくきずついて、悲しくて、いやな思いをしていた。それをしていたのが私たち。みんなおかしいとわかっていながら、仲間はずれにされるのがこわくて、見て見ぬふりをしてきた。

話し合いは、しばらく、ちんもくがつづいた。先生が黒板に書いた。「心の中の弱い自分と向き合え!!」私もみんなも、自分と真剣に向き合った。私はもうしわけなくてなみだがあふれた。みんなも、うつむいてなみだをながしていた。Aさんも下を向いて泣いていた。みんな泣きながら、自分のしたこと、悪かったことをあやまった。Aさんは、「私は、仲よくしてくれることをいつまでも待っている。そして信じている。」と願いを言った。話し合いの最後に先生が、語られた。

「みんながながしたなみだは、悲しいなみだであり、やさしさのなみだでもある。」なぜか心にジワーンと来た。

この日は、みんなで仲間になることをちかいあい、新しい学級がスタートした日だった。

今、学級は少しずつだけど、目標である「みんなが笑顔の学級」に近づいているような気がする。

例えば、勉強中にわからないことがあれば、しぜんと教え合いができるようになった。休み時間は、男女関係なく遊ぶことが少しずつできてきている。放課後も、みんなで計画して、はん遊びや、はん勉強をしている。

みんなに笑顔がふえてきたと思う。Aさんもすごく明るくなっているし、すごく楽しそうに学校生活を楽しんでいる。Aさんは、今までのことをわすれられないかもしれない。だからみんなでわいわいいっぱい楽しいことをしたい。私は、この楽しく遊んでいる時間をずっとつづけていきたい。二度とAさんのようにいやな思いをする人がないように、仲間でいつづけたい。だから、悪いことは、悪いとはっきり注意し合える学級にしたいと思っている。

選評

さわやかな題名にまず心惹かれます。続く書き出しの笑い声が休み時間本当に楽しく遊んでいる様子が手に取るように浮かんできました。

「あの日」の本気で学級をよくしようと真剣に話し合う学級の情景もよく伝わってきました。クラスの仲間みんなで悲しいこと苦しいことを乗り越えたからこそ、今、すばらしい学級があるのだと思います。二度といやな思いをする人のないようにと決意する筆者の思いが強く表現されていて心打たれます。

桜の下で「いただきます」

表紙の写真

4月16日、鳥居本小学校でお花見給食が行われました。鳥居本小学校では毎年恒例の行事となっていて、入学・進学のお祝いを兼ねて開催しています。

校内の桜は、昭和の初めに卒業生の寄付により植えられたものが始まりで、現在は約70本あります。

お花見給食は、先輩の花を愛でる優しい気持ちと自然に感謝しようと、昭和45年から行われています。

児童らは満開の桜の下、「いただきます」と元気に声を出して給食を食べ始め、「桜の下で食べる給食はおいしい」と笑顔を見せていました。

人口と世帯数

平成24年4月1日現在

人口	112,257人	(−158)
男	55,468人	(−71)
女	56,789人	(−87)
世帯数	44,106世帯	(+27)

（ ）内は前月との比較

発行：彦根市
編集：情報政策課
●1日・15日発行

▼「広報ひこね」は大豆油インキを含した植物油インキを使用しています。
▼廃棄する場合には古紙回収に出してください。
この「広報ひこね」は49,360部作成し、1部当たりの単価は10円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

VEGETABLE OIL INK